

## まいりゅうマスクの作り方

### 【材料】

- 表生地／綿(黄緑色)、W ガーゼ
- 裏生地／綿(唐草模様)、W ガーゼ
- まいりゅうの鼻の生地／綿(山吹色)
- まいりゅうの鼻の穴／丸いフェルトシール(黒)  
(通常のフェルトを丸く切って接着剤でつけても)
- マスクゴム
- 縫い糸
- まいりゅうの鼻の土台／厚紙

※生地は、洗濯した時、縮まないように、水通し(水にひたして、絞って、干して、ゆがみを直しながらアイロンをかける)してください。

※型紙(4 ページ)は、小学校中学年をイメージしたサイズです。  
使う方のサイズに合うよう拡大縮小コピーしてお使いください。



### 【作り方】

#### ① 布を切ります

生地を「わ」にして2枚重ねのまま裁断してください。

今回は、マスクのゴムを通すところがゴロゴロしないよう表生地は、型紙の縫い代部分を折ったところで切りました。



## ② 表生地同士、裏生地同士をそれぞれ中表に縫い合わせます。



その後、縫い代に切り込みを入れて表に戻します。  
(切り込みは、次に縫い代を倒した時に布が引きつれにくくするため)

ミシンで縫う方は、縫い代を片側に倒して、縫い代の上を抑えるように縫います。

手縫いの方へ

縫い代を左右に開いて、アイロンをかければ縫い代を抑えなくても大丈夫です

## ③ 「まいりゅうの鼻」をつくります。



「まいりゅうの鼻」の生地にある縫い代の間をぐし縫いしていきます。  
縫い代なしの型紙サイズに切った厚紙を生地に当て、糸を引っ張ると、鼻の曲線がきれいにできるはず。

厚紙を入れたまま、生地アイロンをかけます。そして、厚紙は抜きましょう。  
その後、縫い代に切り込みを入れると、生地がもたつきません。

「まいりゅうの鼻」の穴をつけて、ひと針縫って固定します(洗濯してもとれないように)。

## ④ 「まいりゅうの鼻」を表生地にまつり縫いでつけます。



表生地にまつり縫いでつけます。

### ⑤ 表生地と裏生地を中表に合わせて縫います。



縫い代に切り込みを入れて、開いているところから表に返しアイロンをかけます（切り込みは、表に返した時に布が引きつれにくくするため）。

### ⑥ 左右の端を、表生地側に三つ折りにして縫います。



通常の立体マスクなら裏生地側に折りますが、裏生地の唐草模様を見せたいので、表生地側に折ってください。

マスクのゴムを通すので、端の方を縫ってください。

（唐草模様の地の色である濃い緑色の糸がなければ、まつり縫いで縫います）

### ⑦ 三つ折り部分にマスクゴムを通して結べば完成です！

完成



ゴム通しがなければ、ヘアピンを使ってください。

結び目は、ゴムを引っ張ってマスクの中に隠します。

#### マスク作成参照

新宿オカダヤさん：<https://www.okadaya.co.jp/shop/t/t1162/>

まいりゅうマスクで、マスクをつけることが楽しくなりますように。